

ピラミッド/Book

新しいお友達が増えて27名の
ぞう組！



今月のテーマ：『受け入れ』

ぞう組：ぞう組になったよ！

きりん組のみんな
と先生と、桜の下で
ハイチーズ♪



きりん組：ぼくたち、わたしたち
みんなできりん組！

ドキドキ、
ワクワク、
ときめく
らいおん組
スタート！



らいおん組：保育園で一番の
お兄ちゃんお姉ちゃん、らいおん組！

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4月	受け入れ	個人の発達
5月	からだ	空間の理解
6月	大きさ	考える事の発達
7, 8月	水	知覚の発達
9月	色と形	考える事の発達
10月	秋	言葉の発達
11月	交通	言葉の発達
12, 1月	数える	考える事の発達
2月	衣服	考える事の発達
3月	春	時間の理解

【受け入れ】とは・・・

1年の始まりである4月に
子どもたちが自分の生活する場所である
クラスや保育者・仲間といった
新しい生活環境のなかで
安心感と安定を得てそこから生活習慣
の獲得、集団生活のルールを知ること
をねらいにプロジェクト活動を行いました。

【個性の発達】とは・・・

自分をコントロールする力・続ける
力、そして自立できる力の発達です。
豊かな保育環境が準備され具体的な
あそびのモデルを保育者から与えられ
ることで子ども自身が意欲的になりより
発達レベルが向上します。



なんだろう？ (方向づけ)



ぞう組になって、自分ですることが増えて『お兄ちゃんになったんだ、お姉ちゃんになったんだ』の気持ちも高まっているようです。

受け入れの初めは『ぞう組に慣れること』です。

クラスの前には【ここがぞう組！】と感じてもらえるようにリアルぞうがお出迎えしています。

部屋にはぞう組での過ごす一日の流れを視覚化したり、今からすることをボードに貼って確認できるようにしています。

なにをする かな？



幼児になるとみんなで集まる時間があります。

『サークルタイム』といってみんなが丸く集まる時間があります。手遊びや絵本を見たり、みんなで伝えあいを行います。

みんなに声をかけると『私のを聞いて』と声が飛んできます。聞いてもらう中で次は『自分』だけでなく『相手』も意識して行けたらと思います。



みてみよう (見本を見せる)

みてー おやまの形



【受け入れ】では安心して生活できるように関わってます。一日の流れをカードにして視覚し「次は〇〇」「おむかえ、もうすぐ」と見通しを持てるように用意しました。

また、トイレの仕方や手洗いの仕方、形なども次、何をするのか分かるように視覚カードを用意しました。子どもたちは「みてー、こうやんな！」と声をかけてくれたり、絵を見ながらマネたりする姿が出ていました。

繰り返し伝えていくことで、子どもたちが一日の流れを覚えたり、絵カードを見て思い出しながら自分たちで用意ができるようになるように丁寧に伝えていきたいと思っています。



どうしてそうなるの？ (理解を広げる)

集団で過ごす時には約束を守る意識は大切になってきます。
園庭遊びではケガ等が起きるのでしてはいけないこと（滑り台の逆さ登りや、築山へおもちゃを持っていく。など）があったり、ちょっと頑張る遊びの【アミアミ】や【石壁木壁登り】などは先生と一緒にするという約束があります。
その他にもその都度、話を聞いて守ることが、これからもあると思います。
集団で過ごす中で必要になってくる『きまり』を知り、それを守る意識を身につけたらなと思います。



もっとしたい (理解を深める)

これからのぞう組の生活の中での約束やルール、活動への取り組みの中で継続的に関わっていく中で集団を意識し、時に頑張り、楽しく過ごせたらと思います。

ピラミードの4つのテーマ展開！

- 『1. なんだろう』では、子どもたちが「これはなんだろう？」と思う仕掛けを掲示したりします。
- 『2. みてみよう』では、サークルタイムや遊びを通してテーマに合わせた大人の「こうしたらいいよ」「こうしてみよう」な仕掛け、声掛けをしたりします。
- 『3. どうしてそうなるの』では見本で見たことに対して、自分たちでできた、こんな時はどうしよう、体験したり、考えられる様に声をかけたりします。
- 『4. もっと知りたい』では遊びの中で「さらにこうしてみたらどうなる？」「みてみて、こうなった！」など疑問や発見に気付いたり、比べたり、それらを伝えたい気持ちを引き出します。

これからもいっぱい遊んでいきます！



きりん組

テーマ：受け入れ

なんだろう？
(方向づけ)



「トンネルは覗かない」
落ちちゃうから

手の洗い方の話もし、水だけじゃバイ
キンが多いことや拭くことも大切を知
ると驚いていました



「お茶をのみにきてくだ
さい。はい、こんにちわ。
いろいろお世話になりま
した。はい、さようなら」



・4月のテーマは受け入れなので、きりん組ではまず、園庭遊びの約束の確認をしました。そう組でもしていた約束だったので、覚えていたお友だちがたくさんいました。写真を見ると、「ここは先生と一緒にしないとあかん」「この緑は走らない」と話していましたよ。
また、「きりん組になったから小さい赤ちゃん組にも教えてあげる」と他のクラスのことでも考えられていましたよ！

みてみよう
(見本を見せる)

・トイレの話をサークルタイムでしました！
「こっちのトイレは誰が使うトイレ？」と写真を見ながら聞くと、「女の子のトイレ」「男の子もウンチの時は使うで」と話すお友だちもいましたよ。



・「トイレってどうやって使うの？」と聞き、イラストを順番に並べてもらいましたが、みんなちょっとずつ違って、「どれが正解かな？」と最後はみんなで考えました。

・きりん組になったので、お尻も拭こう！！となり『じぶんでおしりふけるかな』の絵本を見て、拭く真似もしてみました。自分で拭いた後は、先生が見るから呼んでねと話すと「先生ウンチ言ってくるからね」と行く前に声をかけてくれたり、「ウンチ拭いたよー」と呼んでくれるようになりました。



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



・3週目では、ご飯の食べ方について話をみんなでしました。「ご飯の時、こんな座り方（足が開く・ひじをつく等、実際に見せながら）してるお友だちがいてるんだけど、これはどうだった？」と聞くと、「かっこ悪いからアカンで」「こぼれるからちゃんと座らなあかん」「こうやって足ぐーで背中もピン」「お皿もちゃんと持つ」と教えてくれたので、みんなで一緒にしました。



・みんなが食べ終わった後の食器の写真をみてみると、「ご飯つぶついてる」「汚い」という声があがったので、きれいにできるように“あつまれ”をしようと約束をしました。また、三角食べのイラストを見せて、同じ物ばかり食べるのではなく、順番に食べることも意識がもてるように話をしました。すると、給食の時に「きれいになったよ」とピカピカのお皿を見せてくれたり、食器の並べ方も配膳の時に確認している姿がたくさんありましたよ。



もっとしたい
(理解を深める)



上靴はこのマークに
『並べる！！』



スリッパは脱いたら
『片付ける！！』

・最後の週はグループごとに分かれて園内探検！
ここのお部屋は何組？誰の先生かな？など確認したり、といれのお約束は？「手を洗う」「靴を並べる」「遊ばない」が出てきました。また事務所に入る時は「中くらいの声」「おじゃましますって言ってから」など、どうしてダメなのか「お客さんがいるかもしれないから」ということもみんなで確認しながら周りましたよ。

階段は危ないから
『赤棒を持って
上り下りする！！』



赤ちゃん組はバイ菌で
『お熱出やすいから
中には入らない！！』

ぺんぎん組は
『上靴・靴下脱いで
はだしで入る！！』



らいおん組

【テーマ 受け入れ】



なんだろう？
(方向づけ)

春。子どもたちは22人でらいおん組へと進級しました！
新しい部屋、新しいおもちゃ、新しい先生…
子どもたちのわくわく、ドキドキが保育者にも伝わってきました。
毎日階段で二階へ上がったり、保育者や友だちと言葉を交わしながら、共に環境に慣れていきました！

初めてのサークルタイムの中では、らいおん組になって頑張りたいことや、楽しみな事を教えてくださいました！



うんどうかい、
はっぴょうかい
がんばりたい！



らいおん組になり
はじめての
サークルタイム！

たくさん
えんそくに
いきたい！



とうばんが
たのしみ！



みてみよう
(見本を見せる)



♪ はるの
かぜがふい
てきたら～



少しずつらいおん組での生活に慣れ始めてきた子ども達。

初めてのみんなでの取り組みは、入園式での歌と花のプレゼントでした！
歌は、きりん組の頃から練習してきた「はるがきたんだ」を歌いました。
花は、チューリップの製作しました。

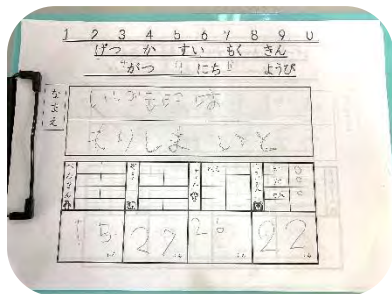
当日は、大きな声で歌うことができ、新しいお友だちの側に行き、「おめでとう！」と渡す事ができました！

終わってから話を聞くと「緊張した～～。」「心がドキドキした！」という声が多く聞こえましたが、子ども達の表情は晴れやかで取り組みを終えたことで【らいおん組になったんだ！】という実感が湧いたようでした！



「にゅうえん
おめでとう！」

**どうしてそうなるの？
(理解を広げる)**



らいおん組になり、多くの子ども達が楽しみにしていた事、「当番活動」が始まりました！
歴代のらいおん組から、教えて貰いながらずっと**繋がっている**当番活動です！
当番表の自分の絵を描き「**きょう**はとうばんだれかな？」「はやくまわってきてほしいな～！」と子ども達の毎日の楽しみになっています。
また、時間の流れを知る事も当番活動で大切にしています！
「今日は何月何日かな？」「昨日は何曜日だった？」
「**きょう**のにんずう、なんにんですか？」
遊びや、子どもたちが好きな事を通すと、自然と【知るや理解、もっと知りたい！】に繋がります。



きょうの
にんずうなんに
んですか？



きょうは、
なんにち
だっけ？

名前の書き方なども
保育者と一緒に
考えていきました！



**もっと知りたい
(理解を深める)**

らいおん組になり、約一か月が経つ頃、子どもたちの話は、自分のクラスから他のクラス、新しい友だち、先生の話になっていきました！
「あたらしいせんせいのなまえ、もうおぼえた！」
「そうぐみの、おともだちがたくさんふえたんやって！」
園内の地図をもとに、先生たちがどこの部屋にいるかをみんなで見てみました。
すると、子どもたちが印象に残り、みえてきたことは…。

**「ほいくえんには、こんなにせんせいたちがいるんや！」
「39にん！！そんなにおるん！」**

今までは、自分のクラスの先生に目がいきがちでしたが、保育者と一緒に大きな目と心で見たことで、新しい発見が出来たようでした！



